

戦略3-2 地域拠点、でつなげる健康なまちづくり

テーマ

地域での健康づくり

行政

健康づくりのための公園の活用

活動団体のネットアワーを作る

SDGs 実行ポイントを作る

病気に罹らないための予防活動(健診時など)

具体的取組

行政財産の有効活用

広域公園の芝化 → 活用方法が広がる

協働

送迎の誘い合いを行う

キーマン女性(30代のいる女性を中心、高齢者もつなげる)

名所めぐりに誘い合う(七福神めぐり) 社名めぐり

犬の散歩はひと揃いにする

情報交換会を企画する

スポーツ団体の体験会(合同)を行う

犬の散歩散歩の慣れ

頑張りを見えぬよう声をかける

市民 事業者

イベント内容に同じ方法

チームでの作業に参加して物事を進める

(子ども向け(ママ)向け教室を開く)

イベント参加したらポイント交換などもできる

化粧箱作り

マシンの導入

男性向けの教室を作る

イベントに参加する者には参加費を払ってもらう

犬の散歩で30分は、15分の区間で代わりに散歩に行くと健康づくりの機会になる

チーム対抗の交流をする

男性の高齢者は体操が苦しい(マシンは広げて自習できるグループ)

スクリーンリーディング1ヶ月で0.1kg減らす

コクオンチを自分で活用し仲間が利用できるようにする

障害克服法など

既存の仲間に入るが大変

継続するのが困難

チームスポーツよりも個人スポーツ

男性はコミュニティに入るのが苦手

交通コントロールがある場合は男性でもつなげられる

7-11などに同じの団体がある ~ 74年ネット75~新面

見える化が実現できる) 実行中の継続継続